

地域・社会を支える
人材の育成を目指して



校長 大川直邦

会員の皆様には、日頃から本校教育活動へのご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、創立四十二周年を迎えた本校は、新入生三百二十名の新入生を迎え、全学年八クラス、生徒数九百五十八名の大規模校となりました。生徒たちは、活気ある雰囲気の中で、授業、行事、部活動、そして地域連携活動や国際交流活動など、日々充実した学校生活を送っています。

部活動では、各部が自己ベストの更新を目指すなか、今年も沢山の部が関東・全国大会に出場を果たし、また、文化部やインターアクトクラブ等の生徒も、今後の活躍が期待されています。皆様のご支援の下、昨年の活躍ぶりには、嬉しく、また頼もしい限りです。

また、進路希望状況は、以前にも増して大学進学希望者が増加し、進路実績も向上してきました。

文武一致・文武両道を掲げつつ、子どもたち一人一人が、社会の変化に主体的に向き合い、関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を発揮し、よりよ

い社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けなければなりません。私は、その方策として、「グローバル×ローカル」が有効だと考えています。「グローバル」は、「Think Globally, Act Locally」(地球規模で考え、足元から行動せよ) からきています。

幸いなことに、地元の雀宮地区は、伝統的に地域と小中学校の結びつきが強く、宇南生の活躍のチャンスが数多く用意されていますし、現にその活躍が評価されています。そして、国際交流活動も、これまでの諸活動が徐々に定着してきました。グローバルにも、ローカルにも通用する「グローバル人材」の育成につながる素地が固まりつつあります。

しかしながら、その実現のためには、各教科の学習と教科横断的な学習を通して、思考力・判断力・表現力、とりわけコミュニケーション能力の育成が求められています。そのうえで、生徒一人一人のキャリア形成を促し、より一層納得のいく進路実現を図る必要があると考えています。知・徳・体のバランスを図りながら、グローバルな視点を持って、我が国や地域の伝統・文化を尊重したり、多様な他者と協働しながら目標に向かって挑戦する力、地域創生等に生かす力、持続可能な社会を創る力、新たな価値を生み出す豊かな創造力等を持った人材を育成することだと考えています。

以上を実現し、さらに、新たな大学入試等にも対応するために、授業改善などの取組を本格的に開始しました。

宇南は生徒が伸びる高校です。生徒一人一人を大切に、将来、地域・社会の担い手となって欲しいとの期待を込めて、教職員一同、「生徒一人一人の夢を育み、志に高め、その実現を目指す」を合言葉に、一丸となって取り組んでいます。

いあじやう



PTA会長 森 田 昌 次

去る5月11日のPTA総会・部活動後援会総会におきまして、PTA会長を拝命いたしました森田と申します。

不慣れで至らない点もあるかと存じますが、大川校長先生をはじめ先生方やPTA役員の皆様ならびに保護者の皆様のお力をお借りしながら、PTA活動を充実と本校生徒の笑顔を見るために1年間どうぞよろしくお願いたします。

さて皆様は、被爆のクスノキ(太平洋戦争末期の1945年8月9日、長崎に原爆が投下され、爆心地から800メートル離れた山王神社の神木であった

クスノキも枯れ木同然の原爆投下から2年後、クスノキは再び自力で芽吹きました。この木の2世は長崎原爆資料館において大切に育てられており、この貴重な苗木を「どんぐりから苗木1本運動」を展開されている特定非営利活動法人とちぎ生涯学習研究会のご厚意でいただくこととなり、昨年9月27日に同法人と本校生徒会・美化委員会により植樹祭が行われました。本校のシンボルツリーでもあるクスノキですが、平和の象徴として見守ってください。校長先生談)をご存知でしょうか。

PTAもこのクスノキ同様、歴代校長先生をはじめ諸先生方、歴代PTAの皆様等多くの方にご尽力頂きながら現在に至っております。

先生方には、大学入試制度改革(2020年・高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜を通じて学力の3要素を確実に育成・評価する、三者の一体的な改革)に対する、生徒の進路実現に向けた創意工夫なされた授業の取組みに深く感謝申し上げます。

保護者の皆様には我が子の生活パターンをサポートしながら、さらなる成長を見守ってください。

また、地域ボランティア活動の大切さを知ってもらおうと社会総ぐるみでの人づくりは、大人が我が子の手本となることが重要です。生徒は同世代ですが私たちPTAは色々な年代の方が一緒に活動しておりますので、コミュニケーションをとりながら活動していくことが大切だと思います。

球技大会を終えて

生徒会長 平 出 喬 士

9月1日の宇南高祭(一般開放)がありますので、是非ご来校いただきたくご案内申し上げます。

11月8日のマラソン大会では、生徒への「豚汁」提供・コース各地点における立哨にて本校生徒の安全確保に万全を期してまいります。近隣の皆様におかれましては、ご理解・ご支援賜りますようお願い申し上げます。

今年から試みた生徒会主催の企画は、学年を超えた縦割りチームでスポーツを行い、一年(三年生の仲を深めるという目的)で実施しました。結果としては大成功に終わったと実感しています。初めての試みだったため生徒の反応はどうか、盛り上がるのか、など多くの不安がありました。生徒が楽しんで、笑顔で他学年と接する姿を見て、この企画を考案して良かったと思えました。

この企画の成功の影には先生方のごサポート、そして生徒の皆様のご協力があります。来年以降より球技大会が盛り上がることを心から願っています。



